

2023/11/27

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

## 先週のマーケット動向(11月20日～11月24日)

為替、株式

|         | Open     | High     | Low      | Close    | Chg    |
|---------|----------|----------|----------|----------|--------|
| USD/KRW | 1,296.0  | 1,306.7  | 1,284.0  | 1,306.4  | +9.5   |
| JPY/KRW | 8.6440   | 8.7544   | 8.6374   | 8.7508   | +0.139 |
| KOSPI   | 2,464.72 | 2,522.20 | 2,464.04 | 2,496.63 | +26.78 |

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落後上昇。週初のドル/ウォンは1,296.0ウォンでオープン。米金融政策転換期待からドル売りが進んだ他、中国人民銀行が基準値を市場予想比元高に設定したことを受け人民元が上昇する動きにつられウォンも上昇。翌21日も同様に人民元の上昇が続いたことで1,284.0ウォンの下値をつけた。22日からはドル売り圧力が後退。前日に発表されたFOMC議事要旨がタカ派だったことや、米感謝祭前のポジション調整から堅調に推移。週末にかけては実需によるドル買いにも支えられ1,300ウォンを回復。結局前週末比+9.5ウォンの1,306.4ウォンでクローズした。

## 今週の見通し

今週のドル/ウォンはやや底堅い展開を予想。先週まで米利上げサイクルの終了と早期利下げ期待の高まりから米金利は低下し、ドルは軟調な推移。ドル/ウォンも一時1,280ウォン台半ばまで下落した。今週も同様に米金利動向を意識した値動きを想定。ブラックフライデーのオンライン売上高は過去最高を記録したことなどからドル/ウォンは一段と買戻しが入る展開が期待される。人民元の上昇も200日移動平均線でサポートされている中で、週初ドル/ウォンの下値は限定的となろう。その後は月末の中国統計や月初の米統計内容を見極める動きとなろう。

## 予想レンジ

| USD/KRW     | JPY/KRW     | USD/JPY       |
|-------------|-------------|---------------|
| 1285 ~ 1315 | 8.55 ~ 8.85 | 148.0 ~ 151.0 |

## \* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



## \* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



## 今後の予定

- 27日(月) 米 10月 新築住宅販売件数 確定値
- 28日(火) 米 11月 カンファレンスボード消費者信頼感指数
- 29日(水) 欧 11月 消費者信頼感指数 確報値
- 米 3Q GDP 二次速報
- 30日(木) 米 11月 失業保険新規申請者数
- 日 10月 鉱工業指数 速報値
- 米 10月 個人所得 確定値
- 米 10月 個人消費 確定値
- 中 11月 製造業PMI
- 中 11月 非製造業PMI
- 韓 BOK 政策金利発表
- 1日(金) 欧 11月 製造業PMI 確報値
- 日 10月 失業率 確定値
- 米 11月 ISM製造業景況指数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。